

放射線安全フォーラム  
第75回放射線防護研究会  
「短寿命核種の利用の拡大に向けて」

開催趣旨

医療用 RI は、PET 検査で使われている、 $^{18}\text{F}$ -FDG ( $^{18}\text{F}$ -fluorodeoxyglucose) 以外は、海外炉を使った医療用 RI の輸入に頼っているのが現状です。内閣府がリーダーシップを取って検討を進めているアクションプランの中に、医療用 RI の国産化の議論がされています。国内で使用されている放射線診断薬、治療薬のほとんどが海外からの輸入に依存されているため、重要RIの国内製造・安定供給に向けた取組みを推進させようとしています。

今回の研究会においては、国内における現状と今後行われる核医学治療・診断について研究に取り組んでおられる、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(QST)の永津弘太郎先生、国立研究開発法人理化学研究所仁科加速器科学研究センターの羽場宏光先生から講演をいただき、国内の核医学治療・診断の状況を把握して将来に向けて利用拡大そしてその課題の議論をしたいと思えます。皆様の参加をお待ちしています。

記

1. 日時、場所

日時：2022年10月29日(土)13:30-17:00

場所：WEB(オンライン)での開催とします。インターネットへの接続が必要です。  
快適に参加するために Download の速度は 20 Mbps 以上 をお勧めします。

2. プログラム

司会：田野井 慶太郎 東京大学教授 放射線安全フォーラム理事

講演1：永津 弘太郎 「日本の RI 製造供給の現状と将来—アルファ線源 (Ac-225) を利用する核医学治療—」  
(国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構)

講演2：羽場 宏光 「新元素でがん治療～理研 RI ビームファクトリーがつくるラジオアイソトープ～」  
(国立研究開発法人理化学研究所 仁科加速器科学研究センター)

総合討論

3. 参加費：(放射線安全フォーラム会員は無料)

一般：2,000円

学生：無料(HP 申込時に学校名、学部・学科、大学院の場合、研究科・専攻、下一桁を除いた学生番号を記入してください)

10月21日(金)までに、以下の口座に振込をお願いします。

振込名義が申込者と異なる場合は、必ず振込依頼人欄に申込者の名前を入力してください。

<振込先口座> 三菱UFJ銀行 虎ノ門支店

普通預金口座 0054856 特定非営利活動法人放射線安全フォーラム

4. 参加申込み：ホームページよりお申込み下さい。 <https://www.rsf.or.jp>

事前登録制です。定員は100名を予定しております。参加費は事前振り込みをお願いいたします。

参加される方は必ず受付フォームよりフルネームを記入の上、参加申込みをお願いいたします。申込期日後 ZOOM 招待を申請(登録)されたメールアドレスに発信いたします。

受付期間終了後の参加お問い合わせは、事務局までお願いします。

5. 申込期日：2022年10月21日(金)17:00

6. 問合せ：[mail@rsf.or.jp](mailto:mail@rsf.or.jp)

以上